

大谷小中学校だより

NO.4

令和7年 7月29日
珠洲市立大谷小中学校

経験に勝る学びなし

校長 鎌田 香

今年の梅雨は雨が少なかったですね。8年生が育てている学校菜園も毎朝の水やりが大変そうです。しかし、トマトやキュウリを収穫するときの嬉しそうな顔に、体験することの大切さを感じます。また、自然を相手にすることの大変さも感じます。時々朝、畑仕事に行く地域の方々にお会いします。「水やりせんなんけど、畑の近くに水の出るところがないから、家から持っていくなんんし、大変やわ。」と話されていました。それでも毎日、手をかけることで、きっと実りが多いのだろうと思います。

さて、7月21日に2年ぶりとなる『塩田体験学習』を行いました。塩づくりには、様々な工程が必要となります。その一つ一つが大変な重労働です。照り付ける太陽の下、海と向き合い、塩田と向き合い、灌水と向き合い、塩と向き合うことは体験でしか得ることのできない大変さです。しかし、この体験をすることで、大谷の塩田を継いできた先人の思いに触れることができると思っています。体験で考えたこと、思ったことを大切にしていきたいです。地域で学ぶという貴重な体験ができたことを幸せだと思います。

地域の方から学ぶ取組も行いました。大谷公民館館長の亀山さんには、全校道徳のゲストティーチャーとして来校していただきました。お話をいただいたのは、「ナホトカ号重油流出事故」についてです。もう28年前の出来事で、生徒たちは詳しいことについては知りませんでした。亀山さんは「重油は、チョコレートのような色だった。しかし、おいがきつく、家が海岸に近いことから、家に帰っても重油のにおいがした。」「重油をすくっていると、道具に重油がくっついて大変だった。着ていたカッパにも重油がついた。」など、経験していなければわからないことを詳しく話してくださいました。さらに、「ボランティアに来ていただき、ありがとうございました。「おらっちゃんの海」という意識の強さを感じました。そして最後に「岩の隙間の重油などは、なかなかとりきることができず、海は元に戻るのだろうかと思ったが、3年ほどで美しい海に戻った。自然の力というのはすごいと思った。」と話されました。このような貴重なお話を伺う機会を持つことができ、本当に良かったと思いました。子どもたちは「自然を守るために行動できるってすごいなと思った。そういうことを重要視できるようになりたいと思った。」「20~30万人が関わった、大きな出来事だったんだという事が分かった。終わりが見えない作業でも続ける人たちがすごいなと思った。」「話を聞いて、より重油事件の大変さが分かった。人々が協力すれば、どんなことでも出来そうだと思った。」と振り返りました。2学期以降も地域の方々から学ぶ機会を持ちたいと思っています。

また、PTA のウェルネス委員会の企画により、地域の方々に心肺蘇生法講習会を子どもたちが講師となって行いました。今年度の PTA のスローガンは「チャレンジ～可能性を信じて～」です。子どもたちが教えるというのは、今年度の新しい取組でしたが、子どもたちにより深く強い体験をする機会を与えようとチャレンジしました。子どもたちは「地域の方々に説明して、自分の理解を深められて良かった。」「人に教えることで改めて学べて良かった。」「人に教えることで、しっかりと頭に入りました。」と振り返り、深い学びが得られたと実感することができました。とても素晴らしい PTA の取組であったと思います。保護者の皆様、地域の皆様、1学期の学校の教育活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。今後とも、本校の教育活動にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

■ 太鼓演奏 in 金沢! 6月22日(日)

6月22日(日)に金沢港クルーズターミナルにおいて、大谷公民館の伝承太鼓クラブの演奏が行われました。震災前まで大谷小中学校に在籍し、伝承太鼓クラブと一緒に練習をしていた児童生徒も参加し、力強い演奏を披露しました。久しぶりに集まった仲間との演奏を楽しみ、聞いていた方々にも感動を与える演奏となりました。



■ 石川県中学校陸上競技大会 6月29日(日)



石川県中学校陸上競技大会において、9年生が女子共通砲丸投に出場しました。天候は晴れ。とても暑い日に熱い闘いが繰り広げられました。終始トップの記録を出していた本校9年生が、11m90の記録で見事優勝しました。素晴らしい成績にみんなが歓喜しています。応援してくださった皆様、どうもありがとうございました。次は、8月8日に福井県で行われます、北信越陸上競技大会に出場します。

■ 人の輪プロジェクト第3弾 6月28日(金)

仮設住宅の集会所で3回目となる「人の輪」が行われました。内容は生徒たちが考えたクイズ大会とお茶を飲みながらの語らいの時間です。クイズ大会では、以前の高屋小学校が台風で校舎が被害を受けて、公民館や漁協を間借りして授業を行ったことなどを伺うことができました。お茶の時間は、楽しい会話に花が咲き、とっても和やかな時間になりました。



■ シェイクアウトいしかわと火災避難訓練 7月8日(火)

シェイクアウトいしかわに参加し、地震の際の避難行動の訓練と地震後に火災が起きた想定での火災避難訓練を行いました。消防署の方に来ていただき、訓練について「真剣に訓練ができており、とても良かったです。」という講評をいただきました。また、消防署の方々からは、消火器の使い方を教えていただき、消火器を使った初期消火の訓練も行いました。



初期消火訓練にも真剣に取り組んでいました。

■ ミニビブリオバトル 7月10日(木)



第2回ミニビブリオバトルが行われました。今回は、前回発表しなかった2名の生徒の本の紹介でした。会を重ねるごとに、聞く人を惹きつける発表になっています。発表した2名は、「絵本だったので、どのようにしたら聞く人を惹きつけるか工夫するのが大変でしたが、うまく話すことができました。」「もっと、心に残った場面について具体的に話せばよかったです。」と振り返りました。

■ 通信陸上 7月12日(土)



9年生が、通信陸上に出場しました。種目は女子共通砲丸投と女子共通円盤投です。どちらの競技も練習の成果を生かし、砲丸投は11m80で優勝し、円盤投は28m86の大会新記録で優勝しました。わずか2週間ほどの間に、3つの「第1位」を獲得することができました。応援してくださった皆様には心より感謝申し上げます。次の舞台は、北信越大会です。精一杯の活躍を祈っております。



■ こころのサポート授業 7月16日(水)



昨年に引き続き、スクールカウンセラーの方と、こころのサポート授業を行いました。震災後の気持ちに関するアンケートに記入したあとスクールカウンセラーさんからお話を伺い、ミニゲームやワークショップを行いました。



<生徒の振り返り>

今日は、お話というよりも、ワークショップ的な感じですることが多かったので、楽しかった。人がたくさんいるとミニゲームも盛り上がったり、いろいろな意見があつたりして面白いと思った。最近、こういう授業が多くて、よく自分の良いところや好きなところを考えることが増えてきて、意外と自分の良いところがあるなど感じた。相手の良いところなどは、あまり考えたことがなかったけれど、考えたらいっぱいあるなと思った。これからは少しポジティブ思考にしていきたい。

■ 終業式、水難事故防止講習会と心肺蘇生法講習会 7月18日(金)



一学期最後の日、3限目に終業式を行いました。校長先生のお話では、4月からの生徒の皆さんのがんばりを確認することができました。また、夏休みに頑張ってほしいことのお話もありました。

午後からは、珠洲消防署の方々に来校していただき、水の事故に合わないようにするために、気を付けること、万が一、水の事故に合ってしまった場合にどのように行動すればよいかについて教えていただきました。夏休みに、海で遊ぶ機会もあると思います。安全に楽しく過ごせるように、教えていただいたことに十分注意して行動してほしいです。その後心肺蘇生法講習会を開いていただきました。救急車が来る前にできることとして、AEDの使い方と胸骨圧迫の手順について学びました。



今年は、自分たちが学んだことを地域の方に教えるということで、仮設住宅の集会所で、地域の方々に実際にAEDの使い方と胸骨圧迫の手順について教えました。相手を思いやり、わかりやすく伝えることができました。

■ 少人数のよさを生かし、学びを深めるために…

本年度は全校生徒が4名となった本校です。「少人数でもできる」、「少人数だからこそできる」教育をスローガンに様々な活動をしており、生徒1人1人がよく頑張って成長を見せてくれています。昨年度から、さらに多様な意見を取り入れ、学びを深めるために、他校と対面やオンラインで交流授業をしています。2学期以降も工夫して協同的な学びを進めてまいります。

◆オンライン交流授業 道徳・社会・英語（三崎中学校） 理科・国語・数学（宝立小中学校）
社会（三崎中学校・宝立小中学校・本校の3校合同で実施）

◆対面交流授業 理科（緑丘中学校）、音楽・体育（三崎中学校）
体育（三崎中学校、宝立小中学校・本校の3校合同で実施）

ベルマーク
1384点集まりました。
地域の方々からもありがとうございました。

■ 塩田体験 7月21日(月)

保護者の皆さんと地域の皆さんそして奥能登塩田村の皆さんのご尽力で、2年ぶりに塩田体験学習を行うことができました。塩田体験を通して、先人の知恵と技、心に触れることで、ふるさと大谷に誇りを持ってほしいという思いが詰まった体験学習です。そして、学校運営協議会の目指す子ども像「地域に息づく伝統・文化・心意気を守り繋ぐ子ども」に迫る体験学習です。また、そのような体験を「海の日」に行えたこと、素晴らしい天候であったことなど、すべてに感謝しております。

発災後に転出した児童生徒も参加し、総勢18名となりました。久しぶりに仲間に会えて、笑顔と笑い声があふれ、にぎやかな時間でした。しかし、塩づくりの体験は真剣に一生懸命に頑張っていました。「やるべきはやる」「楽しむときは楽しむ」という大谷の子どもたちの素敵な面が見られてとてもうれしかったです。体験の最後に自分たちの作った塩をおにぎりにつけ味わいました。やっぱり塩田の塩はおいしいと思いました。



大谷の子供を育てる会より、体験料をいただきました。また、地域の方々よりジャガイモをいただきました。ありがとうございました。

8月 行事予定

1	金	安全点検	11	月		21	木	職員会議、校内研修会
2	土		12	火		22	金	校内研修会
3	日		13	水		23	土	
4	月	サイエンスチャレンジ	14	木		24	日	
5	火		15	金		25	月	
6	水	全校登校日	16	土		26	火	
7	木		17	日		27	水	職員研修日（午後）
8	金	珠洲市親子議会、北信越大会（陸上） 県カデット大会	18	月		28	木	全校登校日
9	土		19	火		29	金	
10	日		20	水		30	土	U16陸上予選会（松任）
						31	日	